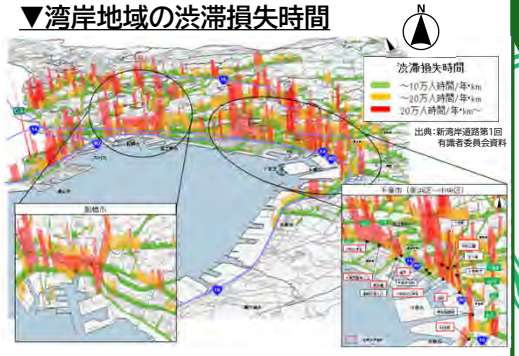
成田空港「第２の開港」を支える広域道路ネットワークの早期実現

○「新しい成田空港を支える高規格道路ネットワーク構築の基本方針（R7.11 千葉県道路協議会）」を踏まえ、北千葉道路と新湾岸道路を最優先で整備
○ 圏央道等のネットワーク形成が進む中、有料道路事業を活用した新たなネットワーク形成と整備加速
○ 高規格道路のインターチェンジ周辺等の渋滞ボトルネックを解消し、シームレスネットワークを実現
➡『成田空港アクセスの抜本的な高速化・多重化』・『千葉県北西部の渋滞解消』を強力に推進

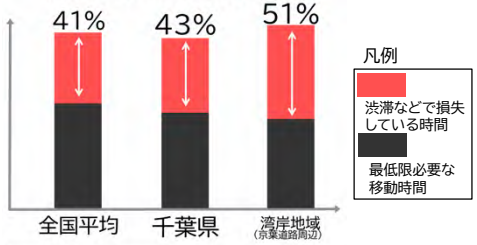
湾岸地域の渋滞状況

▼湾岸地域の渋滞損失時間



▼渋滞による時間ロス※の割合

※自動車の移動時間のうち、渋滞などにより損失している時間の割合



主な要対策箇所

国道14号、県道船橋我孫子線、
県道船橋行徳線、都計道美浜長作町線、
都計道東習志野実籾線、都計道菊田台谷津線 等

北千葉道路

成田空港と都心を直結する弾丸道路とし、成田空港～都心のアクセス性を向上
➡市川市から船橋市間の未事業化区間の早期事業化
➡成田市区間の開通に必要な予算の満額措置
➡国道16号以東のサービスレベルの向上

圏央道・アクアライン軸

成田空港と羽田空港を結ぶ新たな軸
➡圏央道4車線化・アクアライン6車線化などによる強化

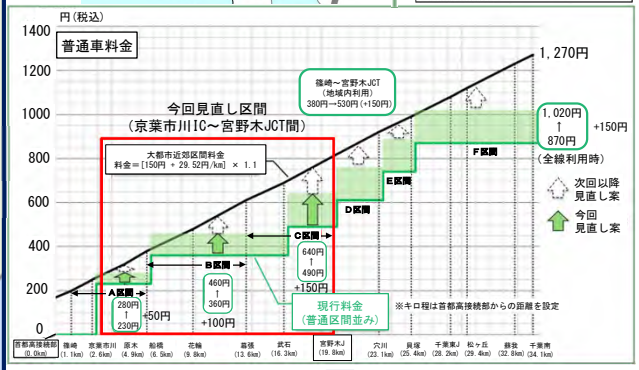
新湾岸道路

渋滞が顕著である京葉道路などを補完
➡新湾岸道路の概略計画の早期策定

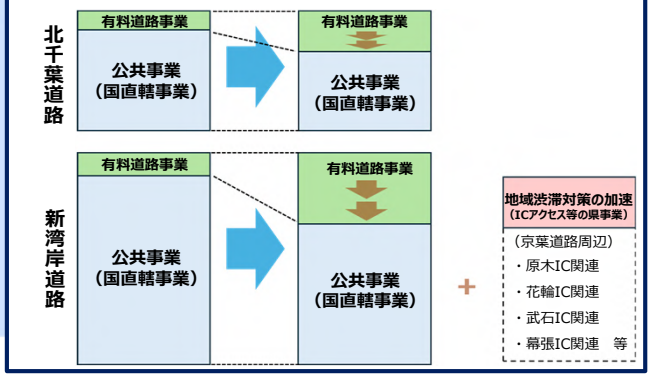
有料道路事業を活用した整備加速

＜首都圏料金の整理・統一（H28）＞
※京葉道路等には激変緩和措置が導入されている。





有料道路事業を活用し、新たなネットワークを整備促進



圏央道（大栄～松尾横芝）

令和8年度開通予定
※大栄JCT～多古IC間は令和8年11月7日開通

神崎IC～大栄JCT

L=9.7km
令和8年11月1日
4車線運用開始